

# 仙台陣屋 かがわら版

## 陣屋の謎、さまざまな角度から

8月24日に実施した「しらおい歴史講座第4講」。奈良女子大学名誉教授である戸祭由美夫氏を中心とした、近世蝦夷地の陣屋等について共同研究を行っている方々にご講演いただきました。戸祭氏のグループとのご縁は、平成22年に白老の陣屋跡の調査に訪れて以来のもので、今回の講演会は研究の成果を地元の人々にも知ってもらいたいとお話から実現したものです。

戸祭氏の研究グループでは、主に歴史学の分野として扱われてきた近世蝦夷地の陣屋について、建築学や地理学などの分野からもアプローチを試みており、これまで言及されてこなかった視点から問題提起をされるなど、非常に刺激的な講演会となりました。



〈映像資料を使いながら、研究の目的について説明する戸祭氏（写真右下側）〉

第102号

(平成25年10月号)

発行：仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

### 資料館で学芸員の仕事を實習

私は札幌大学3年生の茂木涼真です。このたび陣屋資料館でお世話になりました。アイヌ文化を世間に良く知ってもらいたいという思いから、学芸員を目指して勉強しています。

實習が始まる前は先輩の体験談を聞いて不安を覚えつつも、同じ大学の卒業生である平野学芸員からどんなことを学べるのか楽しみでもありました。2週間の体験で強く印象に残ったのは、展示会の設営作業です。貴重な機会はとても勉強になり、色々な方から親切に指導してもらいました。今回の経験は今後勉強していくための基盤とし、夢をかなえられるよう頑張りたいと思います。



道内各地の陣屋の立地条件について、地理学の視点から解説された平川一臣氏は、白老の元陣屋が低湿地帯を避けた選択をしていることに言及。また土平博氏は本州の各陣屋と比較し、系統的な視点から考察した感想として、他の陣屋よりも古式に拘って造られた可能性を指摘されました。翌日に室蘭市の南部陣屋跡について講演予定の同行者の方からは、白老陣屋の整備報告書には建屋の基礎となる礎に関する記述がないことへの疑問が提示されるなど、各分野ならではの知見を多く伺うことができました。

当日は22名が参加。質疑応答でも盛んな発言があり、白老の元陣屋について説明すべき課題の多さや難しさを改めて実感できる、いい機会となりました。

# 懐かしい？ 珍しい？ 郷土資料展

陣屋資料館では、来年度に迎える町制60周年という記念すべき節目に先立ち、昔の生活を思い返し、現在までの変化を探るべく、「白老の昭和と戦争の激動の中で」を開催しています。昭和の初めと太平洋戦争終戦後しばらくして町制に移行するまでを4つの時期に区分し、100品目を越える展示品により構成しました。戦前に使われた消防組半纏、戦中に作成され祭日が分かるように工夫が施された国旗筒、戦後の胆振種馬飼養管理品評会一等賞状など、時代毎の白老を伺わせる資料が沢山あります。これらの出展品は、すべて町内の民俗資料収集家である長谷川毅氏からお借りました。長谷川氏は子どもころから様々な資料を集めており、現在ではご自宅の敷地内に1万点を超える資料を収蔵・保管されています。これまでも資料館では、3月の雛人形展や5月の武者人形展などでお世話になってきました。町の歴史にまつわる貴重品も豊富に残されていて、実にバラエティーに富んだコレクションなのです。

また関連事業として、9月7日には中村齋氏が出展解説を、14日には長谷川毅氏が蓄音機を持ち寄り、コレクションから厳選したレコードの演奏会を行いました。戦前から戦後まで、およそ10曲が披露された頃にはあつという間に時間がたっていました。馴染みのメロディーを口ずさむ方もいて、普段は厳しい鑑が並ぶ資料館のロビでも、どこか和やかな雰囲気にも包まれていました。



〈祭日カレンダーのついた国旗筒〉  
〈田辺商店で使われていたハンテン〉



〈陶器のアンカ。中で炭火を燃やす〉  
〈干場酒造元（現蔵）のさかずき〉



展示会のテーマである昭和という時代に、人々は戦争や経済成長など大きな変化を経験してきました。飛躍的に移り変わった日常の風景、そして現在の生活の基礎となった様々な出来事を、子どもたちに伝える良い機会ではないでしょうか。是非、白老町の歴史をご覧になってください。

## 次回の蔵出し資料展は…

11月2日（土）からは、資料館収蔵資料展の第2弾を実施します。今回は白老を代表する歌人である満岡照子の遺品から、生前にあった文化人たちとの交流の品々を公開します。前田夕暮や並木凡平から送られた手紙、与謝野晶子を白老へ迎えたときのお礼状など、20点あまりを選出する予定です。当時の歌人たちは、詩という共通の話題を通し、どのような交友関係を築いていたのでしょうか。来月の【かわら版】で、出展品の一覧とともに改めてご案内します。お楽しみに。



〈長谷川氏による演奏会の様子〉

「仙台陣屋かわら版 第102号（平成25年10月号）」

発行日：平成25年9月20日（金）

発行所：仙台藩白老元陣屋資料館

担当者：平野・亀井

<http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/dunka/jrwa/>

Mail: [jirya@town.shiraoi.lg.jp](mailto:jirya@town.shiraoi.lg.jp)